



発刊にあたって

平成19年 3月

新座市長 須田 健治

21世紀に入り、情報化、国際化等のより一層の進展とともに、産業や経済を始めとした社会情勢の急速な変化は、私たちの生活に大きな影響を与え、私たちが求める生活環境や居住環境も日々急激な変化を遂げています。

また、地球温暖化をはじめとした地球規模での様々な環境問題が発生してきており、こうした環境問題への関心が年々高まるにつれて、改めて自然環境の重要性が見直される時代となり、自然環境への配慮や緑地保全等が強く求められるようになっていきます。

私たちの身近に存在する自然環境や緑地は、常に私たちの心に潤いや安らぎを与えてくれる普遍的な存在であり、今ある緑を次の世代に継承していくことは私たちの責務であると言えます。

こうした中、本市では、緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する市の基本的な考えを示した新座市緑の基本計画を平成18年3月に策定しました。

この基本計画は、本市の緑地保全に関する施策の中心となるものであり、計画の策定に当たりましては、市内の緑の状況調査や緑に関する市民意識調査などを行い、市の緑の現状や課題点などを整理しながら、市民の皆様から出された様々な御意見等を踏まえて策定しています。

そして、この度、この基本計画を実効性のあるものとするために、具体的に推進していく実施計画である新座市緑の基本計画アクションプランを策定いたしました。

このアクションプランでは、基本計画の中で掲げている緑地の保全、緑化の推進、市民との協働を柱とした3つの基本方針に基づき、緑に関する様々な施策を盛り込んでおります。

特に、雑木林とせせらぎのあるまちづくりを目指して観光都市にいざづくりを推進している本市にとりまして、アクションプランによる施策の計画的な推進は大変重要なものとなります。

今後は、アクションプランに掲げた施策を計画的に推進していくことにより、基本計画の中で掲げた市の将来像である緑を味わうまち新座を築いて参りたいと思っておりますので、市民の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後に、アクションプランの策定に当たりまして、貴重な御意見、御提言をいただきました新座市緑化推進協議会の皆様をはじめ、御協力をいただきました多くの皆様方に心から厚く御礼を申し上げます。